



## Banco de Tokyo-Mitsubishi UFJ Brasil S/A

Treasury Department  
Av. Paulista, 1274 – Bela Vista  
São Paulo, SP – 01310-925

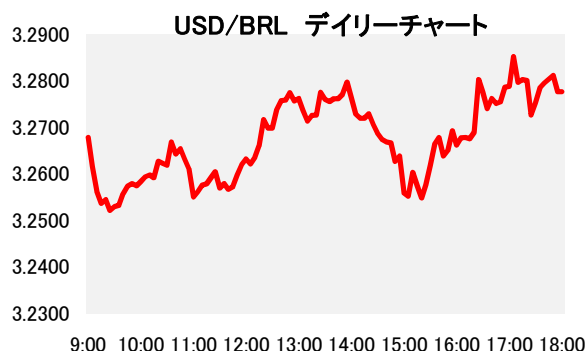
## 1. マーケット・レート

			5月18日	5月19日	5月22日	5月23日	5月24日	Net Chg
為替	USD/BRL	Spot	3.3760	3.2540	3.2670	3.2700	3.2780	+0.0080
	BRL/JPY	Spot	33.03	34.18	34.07	34.18	34.02	-0.16
	EUR/USD	Spot	1.1103	1.1206	1.1241	1.1183	1.1219	+0.0036
	USD/JPY	Spot	111.51	111.26	111.27	111.78	111.51	-0.27
金利	Brazil DI	6MTH(p.a.)	10.309	9.899	9.912	9.793	9.787	-0.005
	Future	1Year(p.a.)	10.170	9.704	9.792	9.569	9.505	-0.064
	On-shore	6MTH(p.a.)	1.929	2.201	2.131	2.250	2.147	-0.103
	USD	1Year(p.a.)	2.099	2.381	2.306	2.390	2.339	-0.051
株式	Bovespa指数		61597	62639	61673	62662	63257	595
CDS	CDS Brazil 5y		265.74	247.04	249.13	242.56	236.73	-5.83
商品	CRB指数		182.507	185.077	186.073	185.056	183.918	-1.14

\* これらはインターバンク市場等におけるブラジル市場終了時のインディケーションです。実際のレート提示は弊社担当アカウント・オフィサーまでお問い合わせ下さい。

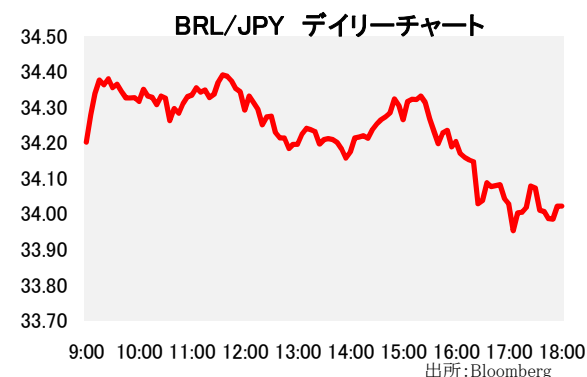
## 2. 主要経済指標

イベント	予想	実績	前回
FGV消費者信頼感	--	84.20	82.20
Federal Debt Total	--	3245b	3234b
(米)MBA住宅ローン申請指数	--	4.40%	-4.10%
(米)FHFA住宅価格指数(前月比)	0.50%	0.60%	0.80%
(米)住宅価格(購入)指数(前期比)	--	1.40%	1.50%
(米)中古住宅販売件数	5.65m	5.57m	5.70m
(米)中古住宅販売件数(前月比)	-1.10%	-2.30%	4.20%



## 3. 要人コメント

マイヤ伯下院議長	下院の目的は経済回復である。
----------	----------------



## 4. トピックス

- 本日のリアルは3.2720で寄り付いた後、直ぐさま本日の高値となる3.2500を付けた。伯中銀は4億ドルのドル売りスワップポジションのロールオーバーのみを実施。昨日までと異なり新規のスワップ入札は行わなかったが、午前中のリアルは底堅く推移した。午後に入って米FOMC議事録の発表を控えたドル買いの動きが見られるとリアルはじりじりと下落、日中安値となる3.2870を付けた。米FOMC議事録が実際に発表されると、予想よりタカ派的な内容となったことでドルは下落、リアルは3.25台前半まで買われた。しかしブラジルで反テメルデモが悪化し、同氏が連邦部隊を送ったことが市場で嫌気され、リアルは引けにかけて反落。結局3.2780でクローズした。
- 米FRBが公表した5月のFOMC会合議事録によると、大部分の当局者はもう一段の利上げが「近く適切になる」と判断。一方で、数人の参加者がインフレの進展が減速した可能性があるとの懸念を表明したことが示された。

当資料は一般的な情報提供のみを目的として作成されたものであり、特定のお客様のニーズ、財務状況又は投資対象に対応することを意図しておりません。また、当資料は、適用法令上許容される範囲内でのみ利用可能であり、当資料の頒布を制約する法令が存在する地域の方によって利用されることを意図しておりません。当資料内のいかなる情報又は意見も、預金、有価証券、デリバティブ取引その他の金融商品の売買、投資、保有などを勧誘又は推奨するものではありません。資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成されていますが、当行はその正確性、適時性、適切性又は完全性を表明又は保証するものではなく、当行、その子会社又は関連会社は、お客様による当資料の利用等に関する生じうるいかなる損害についても責任を負いません。ご利用に関しては、すべて お客様御自身でご判断下さいませう、宜しくお願ひ申し上げます。また、過去の結果が必ずしも将来の結果を暗示するものではありません。当資料の内容は予告なしに変更することがあり、また、当行、その子会社又は関連会社は、当資料を更新する義務を負っておりません。また、当資料は 著作物であり、著作権法により保護されています。当行の書面による許可なく複製又は第三者、個人顧客もしくは一般投資家への配布をすることはできません。